



コブシの実（モクレン科）



カキノキの若い実（カキノキ科）



コムラサキの実（シソ科）



クリの若い実（ブナ科）



アベマキの若い実（ブナ科）



コナラの若い実（ブナ科）



トチカガミ（トチカガミ科）
浮葉を持つ「浮遊植物」です。根が着床していません。



ナンバンギセル（ハマウツボ科）
ススキなどの根に寄生しています。昨年は休憩していましたが、今年は良く咲いています。



タヌキマメ（マメ科）
かわいい花です。



クズ（マメ科）
秋の七草の一つです。



フジバカマ（キク科）
秋の七草の一つです。



オミナエシ（オミナエシ科）
秋の七草の一つです。



ススキ（イネ科）
秋の七草の一つです。



カクレミノ（ウコギ科）
開花が終わりかけており、今後黒い実が熟し始めます。



イヌハギ（マメ科）
ハギは秋の七草の一つです。兵庫県版レッドデータブックCランク、環境省の絶滅危惧Ⅱ類です。

平成29年9月下旬

みどころ Mikiyama

カラー版をHPに掲載しています。
バックナンバーを図書室で閲覧できます。

クリ、アベマキ、コナラ、シラカシ、ガマズミの実
は園内各所で見られます

ススキ、オミナエシが咲いています

ナンバンギセルが咲いています

タヌキマメ、オミナエシが咲いています

コブシの実が見られます

コムラサキの実が熟しています

イヌハギが咲いています

カキノキの若い実が見られます

クズが咲いています

カクレミノの花が咲いています

フジバカマ、オミナエシが咲いています

ツルアリドオシの実が見られます

トチカガミが咲いています

タヌキマメ、オミナエシが咲いています

